



しょうゆもろみピザを焼いてくれた石元笑心さんと両親↑

★ しょうゆレシピで全国表彰 小3の石元笑心さん最優秀賞

10月1日の「醤油の日」に開催された、日本醤油協会の「第4回しょうゆ味レシピ&エピソードコンテスト」の表彰式で、白瀬集落の本浦小学校3年、石元笑心さんが、小中学生の部で最優秀賞を受賞しました。

笑心さんは、父親の淳平さんが町内のしょうゆ会社に勤めていることから、日ごろよく食べるもろみの隠し味を使い、相性いいアボカドたっぷりのピザレシピを考案しました。表彰式終了後のパーティーでは、笑心さんレシピで作られたエビ、アボカド、チーズがたっぷり乗ったピザが出され、大好評となりました。

笑心さんは「お父さんが大好きなピザに、もろみの隠し味を使えてうれしかった。来年も応募したい」と喜びの笑顔を見せました。

川添町長から諏訪さんへ表彰状が伝達↓



★ 福祉に尽力。県知事表彰伝達式 諏訪勝江さん、民生委員で活躍

永年にわたって社会福祉の増進に尽力し、民生委員を対象にした鹿児島県知事表彰を、上揚集落の諏訪勝江さんが受賞され、11月1日、長島町役場で伝達式が行われました。

諏訪さんは、平成元年から現在まで通算して7期の20年にわたり長島町民生委員児童委員協議会の一員として福祉向上に携わり、会長と副会長の職も6回歴任されています。

諏訪さんは「活動を続け人生の基本と基礎を学んだ。今後も町民の福祉の向上のため頑張りたい」と抱負を語りました。

★ 唐隈の川沿いにコスモス街道 住民みんなで環境保全

10月上旬、唐隈集落の野中川の川沿いに、地区住民らが植えたコスモスが満開となりました。

これは、唐隈自然を守る会の活動の一つで、以前雑草や空き缶のポイ捨てが目立った川沿いをきれいにしようと始まりました。今年で3年目の取り組みとなったことから、沿道とその支線の約200㍍が結ばれ、見ごろとなりました。

近くに住む中心メンバーの小田強さんは「協力してくれた住民みんなの賜物。季節の花を見ながらの散歩は最高です」と話しました。



地区住民が丁寧に育てたコスモスの沿道↑